

第8話 製錬の 未来

1

爆食大王の脅威

爆食大王の力は大変強く、セイレンジャーがリサイクル技術を高度化させながら対抗したが、苦戦を強いられていた。爆食大王の陰にはいらぬものは何でも埋めてしまうランドヒル女王がいて、爆食大王の援護をしていたのだ。

なんでも埋めてあげるわよ。
人間なんて目の前から
不要なものがなくなれば、
きれいになったと
思う程度でしょう

と言いながら、
ランドヒル女王が姿を現した。



やあ、ランドヒル！ 君がいてくれるので
多少変なものでも大量に食ってしまえるよ

ニコニコ顔の爆食大王に、

ランドヒル女王は

本来、私は土の中で分解できないものは受け入れていなかったんだけど、
最近は人間がなんでも持ってくるようになって、簡単に分解できないもの
が増えてしまって、大変よ

と人間に対する愚痴を言い始めた。

爆食大王も



だいたい、人間どもはわしのおかげでここまで発展できた
くせに、そのことを棚に上げて、最近環境が悪くなったのは
わしのせいだなどとたわごとを言っている。勝手なものだ

と不満をもらした。



セイレンジャーなんてものたちが現れて、非鉄金属資源の循環を
目指して頑張っているようだけど、まあ地球全体の消費量から見たら
まだまだだね。やはり昔から活躍している我々の勝ちよ

というランドヒル女王だったが、

爆食大王は



わしが人間どもを洗脳して、経済を伸ばすには、大量生産、大量消費
が必要だと教えたのが効いているのだ。ただ最近、セイレンジャーの出現で、
わしの教えに疑念を抱く人間も出てきた。ちょっと用心しないと

と、不安を口にした。



しかしランドヒル女王は、

あらそうなの。大量生産技術がなかったら、みんなどんな暮らし
になっているかわかっているのかしら。大量生産と過剰生産、
大量消費と過剰消費の区別もつかない人間と一緒に私たちと戦うな
んてセイレンジャーもお気の毒だわ。同情しなくちゃ

と余裕の笑みを浮かべていた。

セイレンジャーの活躍を見ながら、銅将軍は

相手は人間の欲をうまく利用して大量消費しているから、
ずっと戦っていると消耗戦になり、セイレンジャーの分が悪くなっているな

と思わず呟いた。





敵は手ごわいな。我々が作っても作ってもすぐに消費して、廃棄物を出してくるぞ

私も比較的成分がそろって一度に大量に扱える天然資源を掘り出すほうが、いつどこに発生するか把握が難しい廃棄物などの人工資源を取ってくるよりも楽なんだがな

私もよ。なんといっても天然資源はいろいろ含まれているけど、元素の種類や量は安定しているので、成分に合わせた複雑な技を出さなくていいから楽だわ

君らがそんなことを言っていたら、環境を守りながら計画的に金属の仲間を増やすようなことはできない。大変だけどみんなで力を合わせて頑張るんだ

ところで、最近聞いたんだが、どうやら天然資源中の銅、亜鉛、鉛などの含有量が減少し、一方で環境に負荷がかかるヒ素、カドミウム、水銀などの量が増えているのだ

そうなのよ。人間は水銀やヒ素を毛嫌いするようになって、完全に悪者のレッテルをはっているのよ。新しい使い道を探すのも難しいのよ

爆食大王とも戦わなくてはならないのに、環境規制されている元素の対応も取らなくてはいけなくなるなんて、本当に試練だな

だからこそ循環戦隊なんだ。よく考えるのよ。難しいが人工資源をリサイクルするとあまりヒ素、カドミウム、水銀を生産せずに、銅、亜鉛、鉛やシルバー王子、ゴールド女王を作ることができるじゃないか

それはそうだな。それぞれ扱いが大変な部分はあるが、我々は天然資源と人工資源のどちらも活用すれば両方の問題を片づけることができるな

それでは、天然資源を処理したときに出てきやすいヒ素や水銀は私がうまく分離してどこかに保管しておくことにするわ。いずれ賢い人間が出てきて昔みたいに良い使い方を見つけるまでの辛抱よ

それまではヒ素や水銀が心地よい場所でのんびり過ごしてもらおう

彼らのことをよく理解していない人間を教育しなげや

それは我々の仕事だな。ある意味爆食大王と戦うよりも難しいかもしれないが、あきらめず頑張るぞ



おいおい、どうやら我々は捕まってどこかに幽閉されるらしいぞ
と不安になるヒ素を
水銀は

心地よい場所でのんびり過ごせる場所を見つけようとしてみたいだよ。しばらく様子を見ようじゃないか
といてなだめた。

